

「未来を創造し、社会に貢献する人材の育成」

平成30年度 柳津町立会津柳津学園中学校

学校だより

平成30年10月12日(金)発行 第 24 号 発行責任者:高橋 弘悦

バレーボール男子準優勝！ 女子は惜しくも県大会ならず

10月6日と7日の両日にわたって、全会津秋季バレーボール大会が開催され、男子バレーボール部が見事準優勝を獲得しました。

両沼大会では、危なげなく優勝した男子バレー部ですが、全会津大会では平均身長で10cm近く下回り、当初から苦戦が予想されていました。予想通り、今回の大会で上位となったチームとの試合はいずれも接戦になりましたが、持ち前の粘り強さで守り切り、若松三中に次いで準優勝を獲得することができました。



同じく、両沼大会で優勝した女子バレー部は、強豪校と互角の戦いを展開しましたが、準々決勝で敗退。順位決定戦では7位となり、6位までに与えられる県大会への出場にあと一歩及びませんでした。

同じく、両沼大会で優勝した女子バレー部は、強豪校と互角の戦いを展開しましたが、準々決勝で敗退。順位決定戦では7位となり、6位までに与えられる県大会への出場にあと一歩及びませんでした。

なお、男子が出場するバレーボール県大会は、11月10、11日、伊達市、国見町で行われます。

今週末は、ソフトテニス、バドミントン大会

今週末13日には、ソフトテニスとバドミントンの全会津新人大会が開催されます。ソフトテニスは両沼女子団体優勝、バドミントンは男子団体準優勝のプライドをかけて戦います。応援よろしくお願いします。

《会 場》

ソフトテニス大会 あいづ総合運動公園テニス場 9:00～

バドミントン大会 猪苗代町総合体育館カメリーナ 9:00～



生徒会総会開催

新体制に移行

10月5日、生徒会総会が行われ、1，2年生中心の生徒会が正式に始動しました。

総会では、執行部をはじめ各部から諸活動の報告がなされました。2校が統合しての活動でやりにくいところもあったかと思いますが、新生生徒会の基礎作りをしっかりと行ってくれました。

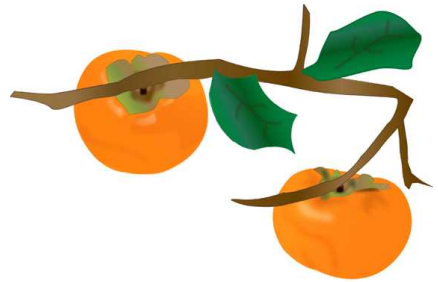


後半の活動は、3年生から1，2年生中心の活動となります。各部から活動方針が発表されましたが、理想の生徒会をめざして、活発な活動が展開されることを期待します。

生 長

武者小路実篤

どうしてもとどかなかった枝に
ふと手をあげてみたら
楽にとどくようになった



季節は秋。あんなに暑かった日々が嘘のように、寒さを感じる季節になってしまいました。これだけ急激に季節が変わってしまうと、悲しいことに雪の季節の到来を予想してしまいます。会津人の悲しい習性ですね。こうなると4月当初の目標ややる気がいつの間にかしぼんでしまい、1年が終わってしまったようになってしまうのが不思議です。

冒頭の詩は武者小路実篤という人の詩です。武者小路実篤という人は、伝わりやすい言葉でたくさんの詩を作りました。この詩もそんな詩の中の一つです。

たった3行の詩ですが、わかるような気がしませんか？

木の上の方にある一つの枝のことが前から気になって仕方がなかったのでしょうか。しかし、それはとても高いところにある枝…。「どうせ自分には届きはしない」と、早々とあきらめてしまっていたところだった。

ものは試しとやってみたら、今度は楽に手が届いてしまった。「なんだこの程度だったのか…」

成長が著しい中学校や高校では、特にこうしたことを感じる機会がたくさんあります。自分が感じる以上に皆さんには力があります。「どうせ無理だから」と最初からあきらめるのではなく、やってみることが大切です。